

第5回 関市まちづくり市民会議

日時 平成25年1月15日(火)

午後7時～午後9時

場所 関市役所6階会議室

1 話題提供

- (1) 関市の防災の全体像

2 座談会

【テーマ】

- 備蓄について
- 避難所について
- 長良川鉄道の経営について
- 避難の仕方について
- 防災意識の向上について
- 被害予想について
- 消防団について
- その他

3 ワークショップ

■ テーマ「関市の防災における課題とはなにか」

「アイデア」、「解決方法」をあげるのではなく、「課題に感じることをあげてください。「〇〇がない」、「〇〇ができていない」という答え方を参考にお願いします。

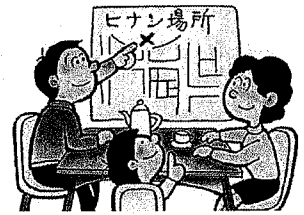
- ① 発表者を決めてください
- ② 付箋紙に意見を書いてください(1つの付箋紙には1つの意見)
- ③ 一人一人発表しながら模造紙に貼ってください。近い意見があれば、発表者でなくとも、その都度貼ってください。
- ④ 発表(1分程度)

4 今後の進め方について (別紙4-1, 4-2参照)

5 その他

次回開催日 2月19日(火) 19時～21時

4. 家族で話し合っておきましょう！



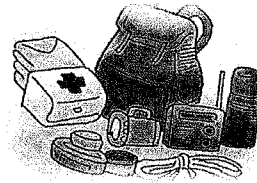
地震はいつ起こるかわかりません。

また、台風や集中豪雨は、毎年のように日本全国に大きな被害をもたらしています。

このような被害を最小限におさえるには、日頃からいざというときのための準備が必要です。地震で家具が倒れないように補強窓や雨戸の補強、避難場所の確認や非常用品を備えておくほか、常に情報を確認するなど、日頃から十分な対策をしておくことが大切です。

災害が発生した時、落ち着いて行動できるよう、次のことを日頃から家族で話し合っておきましょう。

- ・家の中でどこが一番安全ですか。
- ・避難場所、避難路はどこにしますか
- ・避難するとき、だれが何を持ち出しますか
- ・非常持出袋は玄関や寝室など、すぐに持ち出せるようにしてありますか。
- ・家族間の連絡方法と最終的に落ち合う場所はどこにしますか
- ・住所、氏名、連絡先や血液型などの自分の情報を記載したカードなどを作成し、普段から携帯するようにしましょう。



5. 防災訓練に参加しましょう！

近い将来必ず発生すると懸念されている東海地震などの大規模地震が発生した場合、火災が同時多発し、消火、救急救助などの要請が集中します。

また、情報網の寸断、道路などの損壊や交通渋滞、停電や断水などにより、消防署の活動が追いつかなくなることも予想されます。

そこで必要となるのが、市民の皆さんによる初期消火活動や、被災者の救出救護、避難誘導などの自主的な防災活動です。

市の総合防災訓練や町内会などの防災訓練に積極的に参加し、家族や地域の防災力を高めておくことが大切です。

6. 災害から身を守る3つの要素！

1. 自助 = 「自らの命（家族の命）を守る。」
主体：自分自身、家族
2. 共助 = 「地域みんなで守る。」
主体：隣近所、自主防災会
3. 公助 = 「公共機関による救助や支援」
主体：国（自衛隊）、県、市町村等



避難場所・避難所の種類

名称	内容
広域避難場所	<ul style="list-style-type: none"> 市街地の住宅密集地などで地震などの大規模災害時に発生した火災が延焼拡大し地域全体が危険になったときに避難する場所です。 大人数となることや火災などの熱輻射から身を守ることを目的にしていることから、大規模な広場として、小中学校などのグラウンドや大規模公園や運動場などを指定しています。
一時避難場所	<ul style="list-style-type: none"> 市街地の住宅密集地内などにあり地震などの大規模災害時に発生した火災が延焼拡大した場合、一時的に身を守るために避難する場所です。 地域住民（自主防災会）等の避難集合・待機場所（東海地震における予知情報発表による警戒宣言発令時にも使用する）としても利用します。 一時避難場所が危険になった際には、「広域避難場所」へ集団で避難します。
指定避難所	<ul style="list-style-type: none"> 災害が発生し、住家が損壊などにより生活することができない市民や帰宅できない通行人等が避難し、臨時に生活を行う施設です。 大人数が生活することを想定し、地区・地域の重点的な避難施設として、食料、生活必需品、支援物資などの配給も含めて、中心的な役割を果たす拠点となり、小中学校を指定しています。 グラウンドは広域避難場所を兼ね、災害対策本部が開設されます。
臨時避難所	<ul style="list-style-type: none"> 地震などの発生時、指定避難所までの避難経路が危険な場合、若しくは、風水害（洪水・土砂災害）における避難勧告などで、指定避難所までの避難経路に危険がある地域で、一時的に避難する施設です。 地域・地区のふれあいセンター、公民センターや集会場を指定しています。
予備避難所	<ul style="list-style-type: none"> 大規模災害時に、指定避難所のみでは、避難者が収容できなくなった場合に、補完として一時的に開設する施設です。 主に市の施設を指定するが、災害対策本部地区支部、遺体安置所、救援物資集配拠点、ボランティアセンター、災害応援機関受入拠点などと兼務した施設も含まれます。
福祉避難所	<ul style="list-style-type: none"> 避難生活を続けることが困難である方に、介護、援護が必要としている人が利用することが適している施設を福祉避難所とします。 被災初期は、指定避難所に避難してもらい、介護スタッフや介護資機材などを重点的に配備し、受入体制を整備して開設します。 福祉避難所はあくまでも一時的な施設、その後、専門施設、仮設住宅などへの移動を想定しています。

防災備蓄倉庫一覧

NO	形式	地区	場所	設置年度
1	標準型	富野	富野ふれあいセンター	S62
2	"	下有知	下有知分団拠点車庫	S63
3	"	下有知	富士塚集会場	H19
4	"	下有知	東志摩公民センター	H04
5	"	下有知	関ノ上公民センター	H16
6	"	富岡	岩下公園	H13
7	"	富岡	富岡公民センター	H10
8	"	富岡	北後公園	H14
9	"	旭ヶ丘	東部公民センター	H06
10	"	富岡	東本郷公園	H11
11	"	旭ヶ丘	塔ノ洞消防車庫	H17
12	"	旭ヶ丘	円保公園	H10
13	"	旭ヶ丘	本郷公民センター	S61
14	"	旭ヶ丘	関公共職業安定所	H11
15	"	旭ヶ丘	西本郷公園	H22
16	"	旭ヶ丘	東新南公園	H18
17	"	旭ヶ丘	観音公園	H13
18	"	安桜	中部公民センター	H09
19	"	安桜	関川公民センター	S61
20	"	安桜	西木戸駐車場	H15
21	"	安桜	安桜中央公民センター	H08
22	"	安桜	アピセ関	H09
23	"	倉知	十三塚北公園	H18
24	"	安桜	緑ヶ丘公園	H20
25	"	安桜	稲口公民センター	H17
26	"	桜ヶ丘	桜ヶ丘ふれあいセンター	H14
27	"	桜ヶ丘	弥生公園	H07
28	"	田原	桜台中央公園	H12
29	"	田原	迫間台	H20
30	"	田原	田原小学校 北側	H02
31	"	倉知	倉知ふれあいセンター	H02
32	"	倉知	四季ノ台公民センター	H05
33	"	倉知	向山第一公園	H10
34	"	瀬尻	小瀬南公民センター	S63
35	"	瀬尻	瀬尻分団拠点車庫	H19
36	"	瀬尻	池尻東集会場	H04
37	"	広見	広見公民センター	H03
38	"	広見	広見分団拠点車庫	H16
39	"	小金田	西部支所	S62
40	"	小金田	津保川台中央公園	H08
41	"	千疋	千疋ふれあいセンター	H01
42	"	千疋	千疋北公民センター	H12
43	"	保戸島	保戸島公民センター	H03

防災備蓄倉庫一覽

NO	形式	地区	場所	設置年度
44	〃	市場	洞戸生涯学習センター・市場	不明
45	〃	下洞戸	洞戸運動公園・下洞戸	不明
46	〃	菅谷	青空市場・菅谷	H20
47	〃	阿部	高賀山少年自然の家・阿部	不明
48	〃	高賀	洞戸林業センター・高賀	不明
49	〃	白谷	白谷市営住宅・白谷	不明
50	〃	門出	門出北市営住宅・門出	不明
51	〃	上ヶ瀬(役場前)	板取地域事務所・上ヶ瀬	不明
52	〃	中切	板取川出張所・中切	H22
53	〃	保木口	保木口体育館・保木口	不明
54	〃	島口	島口体育館・島口	不明
55	〃	寺尾	寺尾消防コミュニティーセンター・寺尾	不明
56	〃	一色	蛍橋上流・一色・宇多院	不明
57	〃	小知野	JAめぐみの武芸川支店・小知野	不明
58	〃	跡部	跡部消防コミュニティーセンター	不明
59	〃	八幡(公民館)	八幡公民館・八幡	H18
60	〃	富之保	第1分団拠点車庫・富之保	H19
61	〃	中之保	若栗教員住宅・中之保	不明
62	〃	下之保	第3分団・下之保	H19
63	〃	鳥屋市	諏訪神社・鳥屋市	不明
64	〃	行合	第2分団消防詰所・行合	H21
65	〃	拠点(役場前)	老人福祉センター・拠点	不明
66	〃	明ヶ島	上之保つどいの家・明ヶ島	不明
67	〃	宮脇	若栗神社・宮脇	不明
68	〃	船山	船山集会場・船山	H21
1	避難所型	桜ヶ丘	桜ヶ丘小学校	S61
2	〃	川合	上之保中学校	H23
3	〃	旭ヶ丘	旭ヶ丘中学校体育館	H11
1	拠点型		市役所地下倉庫	H6
2	〃		十六所倉庫	H17
3	〃	洞戸	洞戸事務所	S48
4	〃	板取	板取事務所	S62
5	〃	武芸川	武芸川事務所	S61
6	〃	武儀	武儀事務所	S59
7	〃	上之保	上之保事務所	S40

標準型 防災備蓄倉庫 資機材 定数一覧 (H24.10)

分類	品名	定数	備考
救助器具	チェーンソー	1	
	ジャッキ	2	
工具等	ノコギリ	5	
	かけや	1	※150mmかけや
	ハンマー	1	※3.5kg両口ハンマー
	ツルハシ	1	
	バール	2	※大型バール (かなてこバール)
	スコップ	5	※丸型スコップ
	オノ	1	※防災用大型を追加
	鎌	5	
	脚立	1	
	工具セット	1	※スチール工具一式
	トラロープ	1	※100m
	縄 (50m)	1	
	発電機 投光機	発電器	1
投光器(全周囲タイプ・三脚付)		1	
コードリール		2	※雨天、屋外仕様
燃料	ガソリン缶 1ℓ	2	
	ガソリン混合缶 1ℓ	1	
装 備	常備懐中電灯	1	※手動発電型ライト
	大型懐中電灯	1	※ハロゲンライト
	非常用キャンドル (6本入)	1	
	ラジオ	1	
	メガホン	3	※防水対応3W
	電池 (単1)	10	
	電池 (単2)	10	
	電池 (単3)	20	
	ヘルメット	10	
軍手	50		
消 火 防	三角バケツ	1	
	バケツ	10	
	土のう袋	200	※100枚入り
救 護	折りたたみ式リヤカー	1	
	折り畳み担架	1	
	救急箱	1	※災害時多人数用 (50人用)
生 活	テント (支柱・袋)	1	
	ブルーシート	10	※3.6m * 5.4m
	毛布 (枚)	70	※1箱10枚入
	ビニール袋 (ゴミ袋)	200	
トイレ	組立式トイレ	1	
	簡易組立式トイレ	6	
	トイレ用パーソナルテント	6	※簡易組立式トイレ用
	トイレトペーパー (箱)	2	※1箱120個入
給 食 給 水	飲料用濾過装置		※手動タイプ、簡易タイプ浄水
	給水用水槽		※1000ℓ
	給水ポリタンク	3	※20ℓ
	災害時用炊飯装置一式	1	
食 料	リッツ	11	※1箱2缶 (1缶35食)
	アルファ米箱	5	※1箱50食
棚	スチール棚	1	

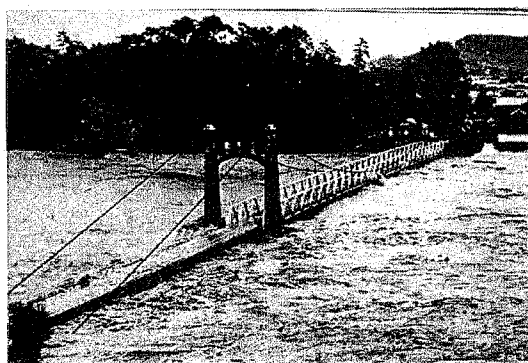
避難所型 防災備蓄倉庫 資機材 定数一覧 (H24.10)

分類	品名	定数	備考
発電機 投光機	発電器	1	
	投光器(全周囲タイプ・三脚付)	1	
	コードリール	2	※雨天、屋外仕様
燃料	ガソリン缶1缶	5	
装 備	常備懐中電灯	4	※手動発電型ライト
	大型懐中電灯	3	※ハロゲンライト
	非常用キャンドル(6本入)	3	
	ラジオ	1	
	メガホン	2	※防水対応3W
	電池(単1)	10	
	電池(単2)	10	
	電池(単3)	20	
	軍手	100	
救 護	救急箱	1	※災害時多人数用(50人用)
生 活	パーテーション	100	
	パーテーション(更衣室用)	1	
	災害用毛布(枚)	200	1箱10枚入
	ビニール袋(ゴミ袋)	200	
	ポリバケツ	10	
トイレ	マンホールトイレキット	2	テント含む
	簡易組立式トイレ	12	便袋20枚付
	トイレ用パーソナルテント	12	組立式簡易トイレ用
	簡易トイレ用スペア便袋	12	20枚入 簡易組立式トイレ用
	トイレトペーパー(箱)	3	※1箱120個入
食 事	給水ポリタンク	5	※20ℓ
	災害時用炊飯装置一式	1	
	クラッカー	20	※1缶35食入・700食
	アルファ米箱	20	※50食・1,000食
棚	スチール棚	1	

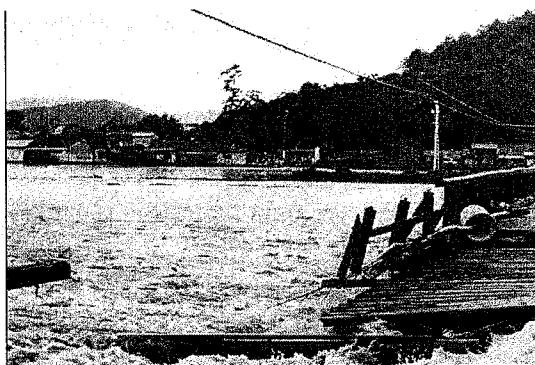
災害記録



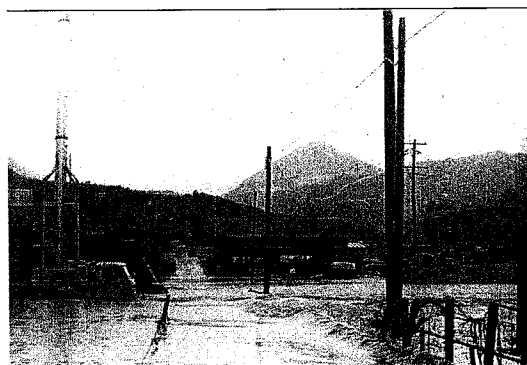
昭和34年伊勢湾台風 保戸島付近



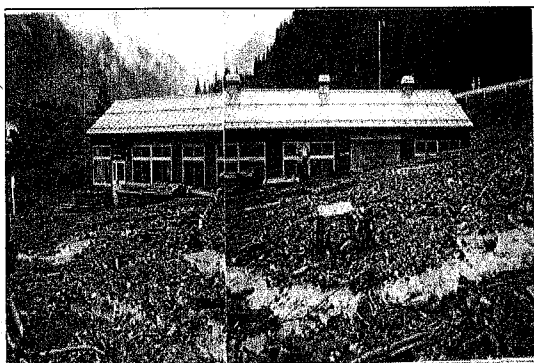
昭和34年伊勢湾台風 鮎之瀬橋(小瀬)付近



昭和43年集中豪雨 稲口橋(清水町)付近



昭和51年集中豪雨 武芸川町一色付近



昭和56年集中豪雨 板取(檀瀬)付近



平成11年集中豪雨 上之保(川合)付近



平成11年集中豪雨 富之保(粟野)付近



平成14年台風第6号 関市洞戸尾倉付近